**会員の皆さまへ**

**基幹1研修会のお誘い　　≪研修のねらい≫**

　2008年度より日本精神保健福祉士協会の生涯研修制度が創設されました。精神保健福祉士には、専門職としての職務を行う上、国家資格取得後も知識、技術、価値や倫理など生涯にわたり、研鑽を続けることが求められています。その研修制度の基礎となるのが、この「基幹研修Ⅰ」となります。

そのため受講資格は入会から概ね3年未満としています。これまで「初任者研修会」は全国規模で行ってきましたが、より受講し易くする目的で各都道府県への委託事業としております。そのため講義は、共通のシラバスとテキストを使用します。今後更に「基幹研修Ⅱ」や「基幹研修Ⅲ」など所定の研修を終えると日本協会より「研修認定精神保健福祉士」として協会認定の資格がもらえます。

　是非、この機会に「基幹研修Ⅰ」を受講され、日本精神保健福祉士協会へ入会することをお待ちしています。

一般社団法人沖縄県精神保健福祉士協会　会長　西銘　隆

**11月2日（土）　1日目プログラム**

9：15　　　　　　　受付

9：45　　　　　　　開講式・オリエンテーション

10：00～11：30　　**講義１　「日本精神保健福祉士協会の役割と課題」**

　　　　　　　　　　　　**講師　笹木　徳人　（グループホームあらかき）**

この講義では、日本協会の歴史を学びつつ、精神障害者の人権問題としての

重要な「Y問題」を改めて確認し、今後の専門職としての課題を学びます。

11：40～12：40　　**講義２　「沖縄県における精神保健福祉士の歩み」**

　　　　　　　　　　　　**講師　比嘉　俊江　（いずみ病院）**

　　　　　　　　　　 この講義では、沖縄の先輩PSWの歩みを振り返り、当協会設立や沖福連の

誕生など精神保健福祉における、地元沖縄の特異な歴史を学びます。

* 講義２は、沖縄県研修の独自企画です

12：40～13：40　　　　　　　お昼休み　（お弁当は各自ご準備ください）

13：40～15：10　　**講義３　「精神保健福祉士の専門性１」**

　　　　　　　　　　　**講師　久貝　興徳　（沖縄大学）**

　　　　　　　　　　　この講義では、精神保健福祉士としての変わらない基本的姿勢や価値、

そして専門的なかかわりと倫理を学びます。

15：20～16：50　　**グループワーク１**　～　自己の振り返り　～

　　　　　　　　　　　各小グループに分れ、日頃自分が抱えている不安、焦り、悩み、自分の立場や研修の感想など自由に話してもらいながら、参加者で共有していきます。

17：00　　　　　　　初日終了

18：00　　　　　　　　　　　　～　懇親会　仲間と集う　～

**11月3日（日祝）　2日目プログラム**

9：15　 　　　　　 受付

9：30～11：00　　　**講義４　「精神保健福祉士の実践論１」**

～様々な現場での精神保健福祉士の活躍～

**シンポジスト　仲村くらら　（沖縄中央病院）**

**堀川みく　 （就労支援事業所　あらた舎）**

**川平哲郎　　 (玉木病院／**

**沖縄県精神保健福祉士協会　権利擁護委員会）**

**座　　　　長　小野寺弥生　（新垣病院）**

　　　　　　　　　　この講義では、医療、就労、地域の各分野で活躍する精神保健福祉士にシンポジウム形式で実践活動を発表して頂きます。その活動の実践において精神保健福祉士の専門的視点からみた役割を確認しながら、自らの実践と重ね合わせながら学びます。

11：10～12：10　　　**グループワーク２**　～今後に向けて～

　　　　　　　　　　全プログラムを終えて、学んだこと、得たものを確認して改めてソーシャル

ワーカーとしての自分を見据えます。

12：15～12：45　　　修了式・記念撮影

13：00　　　　　　　 解散